

シリーズ 英語が話せる街 16

SASEBO de ENGLISH

市内の名物や名所を題材に、普段の生活の中で使える簡単な日常英会話をお知らせします。今回は「アルカス演劇さーくる」を題材にした会話です。



- Nahoko Looks fun.
(楽しそうだね)
- Emily Actually, I wanted to be an actress.
(実は私、女優になりたかったの)
- Guest Come join us!
(一緒にやりましょう!)
- Emily & Nahoko Of course.
(もちろん!)



- Emily I'm looking forward to your performance.
(皆さんの公演を楽しみにしています)

広報テレビ番組「キラっ都させば」放送スケジュール
第1土曜 NBC 9:25～9:30 KTN 11:45～11:50
第2土曜 NCC 16:25～16:30 第2日曜 NIB 6:30～6:35
第3土曜 NBC 9:25～9:30 KTN 11:45～11:50
第4土曜 NCC 16:25～16:30 第4日曜 NIB 6:30～6:35
毎週日曜 TVS 18:55～19:00

※上記内容を1カ月先行して放送しています。

※「キラっ都させば」と文字情報の「させば市政だより」は週替わりで放送しています。

※YouTube版はこちらからどうぞ。



シリーズ 西九州食財 14

養殖マダイ



海岸線が複雑に入り組んだ九十九島の海域は、波風が穏やかで水質も良好なため、魚類の養殖に適しており、マダイやハマチ、トラフグなどさまざまな魚種が高い品質で育てられています。

その中でも「マダイ」は、市内で養殖が盛んな魚種の一つで、九州内の市町村別で第4位の生産量(平成30年農林水産省統計)があり、全国でも第13位と有数の養殖マダイの生産地となっています。

マダイは産卵期を迎える3～5月に体色の赤みが強くなり、「桜鯛」と呼ばれる旬を迎えます。旬の時期以外でも身からあふれるうま味やコリッとした上品な食感が年間を通して楽しめます。また、その品質の良さから全国の産品を購入できるインターネット販売などでも「佐世保産のマダイ」を指名して購入する消費者もいるほどで、佐世保を代表する魚介類の一つとなっています。

マダイは、主にお祝いの席や宴席などで「おめでたい品(しな)」として重宝されている一方で、自宅でも調理がしやすく、カルパッチョや焼き魚、タイめしなど調理のバリエーションも豊かです。コロナ禍で自宅で過ごすことが多いこの機会に、佐世保産「養殖マダイ」の調理にチャレンジしてみたいかでしょうか。

主な購入場所 九十九島漁業協同組合 ☎69-3161

📍水産課 ☎24-1111

人の動き(8月1日現在)

- 総人口 241,107人(前月比-177人)
男性 114,437人(-60人)、女性 126,670人(-117人)
- 世帯数 104,848世帯(前月比-19世帯)
- 7月中の動き
転入 552人、転出 631人、出生 152人、死亡 250人

佐世保市出身初の「金メダリスト 藤田倭選手」に拍手!



東京2020オリンピック日本ソフトボールチームが、決勝戦で最大のライバルである米国チームに見事勝利し、悲願の金メダルを獲得されました。

大会を通じ投打の二刀流でチームの勝利に貢献した藤田倭選手は、なんと佐世保市出身です。崎辺中学校を卒業後、ソフトボールの強豪・佐賀女子高校に進学し、中心メンバーとして全国高校総体を制覇するなど活躍されました。その後、実業団チーム・太陽誘電に入団し、投手として最多勝、打者として本塁打王・打点王と投打の三冠を果たし MVP を獲得するなど、日本のトップ選手として実績を積み重ねられ、現在は尊敬する上野由岐子投手と同じチーム・ビックカメラ高崎に所属しています。

小・中学校時代に佐世保でソフトボールの基礎を学び、日本・世界のトップ選手となり、このたび金メダリストとされたことは、佐世保市の誇りであり喜びに堪えません。また、本市出身として初のオリンピック「金メダリスト」とされたことを佐世保市民の皆さんと共に、心からお祝い申し上げます。

さて、コロナ禍での東京2020オリンピックは、205の国と地域、そして難民選手団が参加しての大会となりました。オリンピックは「平和の祭典」と言われています。これだけの国と地域が同時に参加する国際大会が他にありません。国際連合の総会でさえ加盟国の全てが参加して

も193カ国しかありません。主義、主張、人種などにとらわれることなく、世界が4年に1度集えること、これが「オリンピックの力」「スポーツの力」です。

新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行する中、オリンピックが日本で開催できたこと、日本がオリンピックの場を提供できたことに、日本、そして国民は、大きな誇りと自信を持たなければならないと思います。今回の開催に当たっては、感染症拡大防止に日夜ご尽力をいただいた医療従事者をはじめ、関係者の皆さまによる大変な努力があったからこそであり、最大限の感謝と敬意を表する次第であります。

スポーツには、人を「まとめる力」「楽しませる力」「感動させる力」「勇気や希望を与える力」「友情や絆を紡ぐ力」、また、個人の「体づくり、心を磨き、精神力を鍛え、他を思いやる心を養う力」があります。

今回のオリンピックを契機にスポーツが持つ力を再認識し、若い皆さんには日々の努力を重ねることによって競技力を向上させ、藤田選手に続くような選手を目指してほしいと思います。また、成人、高齢者の皆さんには、ご自身の健康づくりや健康寿命の延伸に、生涯スポーツとして親しんでいただくことを期待します。

藤田倭選手、金メダルの獲得、誠におめでとうございます。今後のさらなるご活躍を期待し拍手を贈ります。

佐世保市長 朝長 則男

徳育通信 113

聞いて「徳」する話 74

変わらない日常が戻ることを願って

義母は会うたびに「みんな元気ね? 変わりはないかね?」と声を掛けてくれます。そのたびに私は「はい、みんな元気で変わりないですよ」と返事をします。

昨年、認知症の診断を受けた義母。当初は落ち着かない様子もありました。以前は息子の妻である私に町内のうわさ話や義父のことなど、日々のいろいろな出来事を話してくれました。最近では新型コロナウイルス感染症の影響で出掛ける機会が減り、話題も少なくなってきたせいか、義母と交わす会話も単調なものが増えてきました。

義母との間で交わす「変わりないですよ」という言葉とは裏腹に、コロナ禍という誰もが予想していなかったことで、私たちの暮らしは変化を余儀なくされています。

私の願いは、義母に穏やかな気持ちで日々を過ごしてもらいたいということです。一日も早くコロナが収束し、心から「変わりないですよ」と言える日が来ることを願うばかりです。

(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。

📍佐世保徳育推進会議 ☎23-2856